

なつ 夏のおてがみ

3年生・4年生

うんぱん 巨石運搬！ 海をこえて大阪城へ

鎌田 歩／作
アリス館



むかしむかし ねん まえ おおさかじょう いしがき
昔々、400年も前のこと。大阪城の大きな石垣
は、なんと瀬戸内海の島から運ばれたんだって！
やまおく いしく うた はこ あな
山奥で、石工たちが歌いながらノミで岩に穴をあけ
石を切り出したんだ。機械がない時代に、どうやって
あんなに大きな石を運んだのだろう？そのふしぎを
わかりやすく教えてくれるよ。本を開いて、昔の人の
すごいワザをのぞいてみない？

パンケーキ100まいたべたいの

石川 えりこ／作・絵
ポプラ社



きょうはお天気がとってもよくて、みつあみもき
れいにあめました。おたんじょう日ではないけれど、
パンケーキを100まいたべたい日です。おかあさん
は、おせんたくとおそうじもおわたし、パンケーキ
をやくのもいいなとおもって、女の子にかいものを
たのみます。それをみていたねこたち。おてつだい
をしてくれるようです。

のうじょうのいえ

ソフィー・ブラッコール／さく
山口 文生／やく
評論社



むかし とう かあ うし
昔、お父さんとお母さん、そして12にんのこどもたちが牛のせわをし
ながらくらしていました。やがて、こどもたちは大きくなり、家を出まし
た。そして、さいごにいちばん下の子も、思い出がたくさんつまった家か
ら出ていくことになりました。この本は、お話に出てきた家族が暮らした
家を作者が買い、その家のにこされていた材料を使って描かれました。

海でつばさを手に入れる

5300 万年前に始まったクジラの挑戦

中村 玄／作
箕輪 義隆／絵
理論社



こうだい うみ く るい し
広大な海で暮らしているほにゅう類がいることを知っていますか。こ
の本には、魚をつかまえるという特技を持っていたパキケタスというほ
にゅう類が、陸がなくても生きていけるようになり、クジラへと進化をと
げるまでの流れが描かれています。リアルなイラストで、古代の生物の
そうぞう 想像もふくらむワクワクできる1冊です。

盲導犬大百科 ①盲導犬ってどんな犬？

公益財団法人 日本盲導犬協会／監修
ポプラ社



しかく しょう ひと はたら もうどうけん せかい しょうかい
視覚に障がいのある人とともに働く盲導犬の世界をやさしく紹介す
る一冊です。生まれてから育てられるまでや盲導犬になるための訓練の様
子、日々の生活まで、犬たちの働きぶりや絆を学べます。子どもから大人
まで、盲導犬への理解と関心を深められます。街で盲導犬と一緒に歩いて
いる人を見かけたら、どうすればいいのかも書いてある本です。

2026年 富田林市立図書館

なつやす じかん よ
夏休みのちょっとした時間に読める

ぼん
おすすめ本をしょうかいします！

おばあの手ターアングー

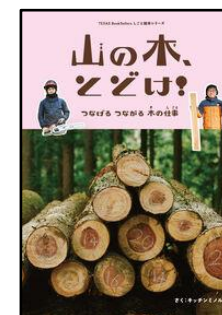
上條 さなえ／作
こやま もえ／絵
さ・え・ら書房



しょうがく ねんせい りゅう がっこう
小学3年生のみるくは、ある理由のせいで学校に
かよ 通えなくなってしまう。そんなとき、となりの空
き部屋にまじるさんがひっこしてきました。なんと、
まじるさんは沖縄から家出てきたというのです。学
校生活で傷ついていたみるくに、まじるさんは明るく
せいかつ きず あか
接し、ふるさと・沖縄のいろんな話をしてくれます。

山の本、とどけ！ つなげるつながる木の仕事

キッチン ミノル／作
テキサスブックセラーズ



りんぎょうのひとが、つくえをつくるために山の本
をきるよ。みちがとぎれたさきの木をきるときは、ま
ず木をはこぶみちをつくるんだ。きゅうなしやめんに
シヨベルカーでつくる。みちができたなら木をきる。木
をはこぶのはクローラーダンプ。つくえができるま
で、まだまだおおくのひとがいろいろな仕事をして
いるよ。大きなしゃしんでよくみてね。

おしゃべりねずみ ゴル・ゴーン・ゾラ

小森 香折／作
平澤 朋子／絵
偕成社



あるまちに、しろねずみのきょうだい^すが住んでいました。食いしんぼう^くのゴル、無口なゴーン、元気いっぱいのゾラです。ほかのねずみ^{おな}と同じように、すばしっこいし、チーズが大好き。けれど、違うところもあります。人間の言葉^{にんげん}をしゃべることができるのです。父の言葉をむねに、ゴル・ゴーン・ゾラは^{だいぼうけん}大冒険をくりひろげます。

まるでむかしばなしのような ハンス・クリスチャン・アンデルセンの一生

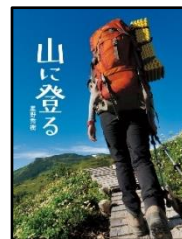
ジェイン・ヨーレン／文
ブルーク・ポイントン・ヒューズ／絵
福本 友美子／訳
岩崎書店



あるところに男^{おとこ}の子^こがいました。せいねんになるとじぶんの詩^しをよんできかせたり、たのまれもしないのにおはなしをつくって、くばったりしました。アンデルセンのつくったたくさんのおはなしは、せかいじゅうのことばで、いろいろなくにでよまれ、あいされています。アンデルセンはどんな人^{ひと}だったのでしょうか。

山に登る

星野 秀樹／写真・文
アリス館



「やった、ついに頂上^{ちようじやう}だ！」山に登っている最中^{さいちゆう}はとても苦しくてつらい。けれども後ろ^{うし}をふりかえると、がんばってこえてきた山があんなとく遠くに見える。もうひと山こえた時^{とき}、ふだんは見られない美しい風景^{ふうけい}に出会える。だからぼくは、また山に登るんだ。みんなもぜひ自分の足で山登りの楽しさを感じてください。

山の神の使い

最上 一平／作
マメ イケダ／絵
童心社



東京^{とうきやう}にすむ大河^{たいが}は山形^{やまがた}で田うえを手つだうことになった。大河という名まえをつけてくれたじいちゃんが田んぼで言った「春^{はる}のにおい」ってどんなにおいだろう。夏^{なつ}はばあちゃんと山のさわまで歩いた。秋^{あき}は稲刈りをして、朝^{あさ}からはじめておわるころにはとっぴり日^ひが暮れていった。

学校で使える文字デザイン ①文字を描こう！

西塚 涼子／監修
ニールセン／イラスト
理論社



文字^{もじ}のデザインとは、形^{かたち}や色^{いろ}などを工夫^{くふう}して、言葉^{ことば}のイメージを表現^{ひようげん}することです。たとえばお菓子のパッケージやお店の看板^{かんばん}、広告やゲームのロゴなど、文字デザインは生活^{せいかつ}のあちこちで見かけます。1巻は素材別のアイデア、2巻は書体のイメージや個性的なフォント、3巻は街にある文字デザインを紹介しています。

読み継がれてきた名作

ガンピーさんのふなあそび

ジョン・バーニンガム／さく
みつよし なつや／やく
ほるぷ出版
1976 年



あるひ、ガンピーさんは舟^{ふね}にのってでかけました。舟にのりたい子どもとどうぶつたちが「わたしものせて」とのりこんできます。ガンピーさんはみんなをのせてあげました。ところが、はじめは仲よくのっていましたが、しばらくすると歩いたり鳴いたり飛んだり、どうぶつたちはおおさわぎ。とうとう舟はひっくり返ってしまいました。

